夕刊 いわき民報
発行所 平市田町六三
いわき民報社
編集部電3810
広告専用電1222

木材の百貨店
一般建築材 建具材 ベニヤ板類
銘木 秋田杉 津島松 木曽檜 ラワン材 米材 車輛材 枕木 電柱 坑木
丸一材木店
平市五丁目電二九〇
工場電五五六・販売部電一六二

水石山ゴルフ場1部開放

眺望台―3角点の広場市民に帰る

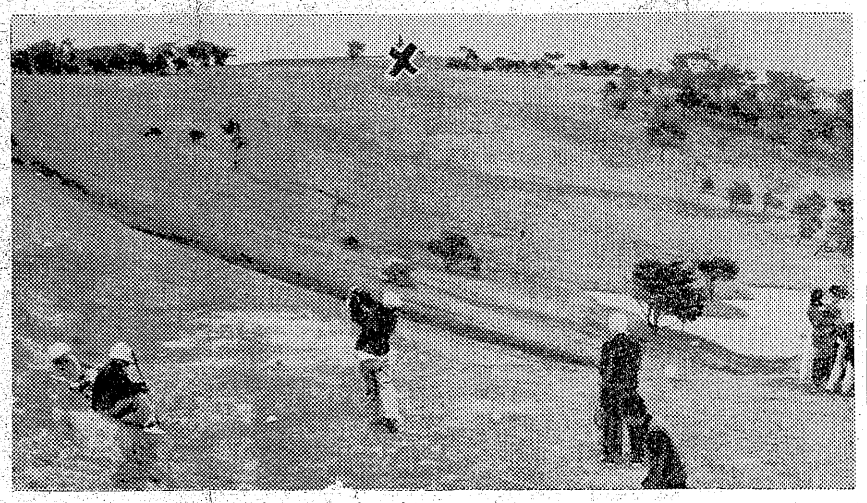


写真　一般に解放される水石山ゴルフ場の広場―眺望台付近から×印三角点

観光客増加に備える

高橋技師ら 代表団現地調査

県観光課高橋技師、常磐炭鉱木山部長、平市渡部土木課長、三和村佐藤村長、四倉町植田県議らは二十四日水石山ゴルフ場のうち、眺望の良いところを一般に開放するため実施踏査した。

水石山はゴルフ場が完成し道路も良くなって観光客が増えてきた。ところがゴルフ場への立ち入りが禁止されているので最も眺望の良いゴルフ場の第一、第二、第三コース付近の開放が一般から要望されていた。

そこで一行が実施調査の上第一第三コースの代替地をみつけて同所を一般に開放することになったもので、一行は視察のあと常磐市常磐炭鉱湯員寮で実査に基き結論に接続している国有林の払下げを出すことになった。なお水石山ゴルフする特定の人達だけのものにすることは出来ないので今度の調査になりました。計画はゴルフ場入口の一ホールから三角点までの二ホール五千坪を一般の眺望台付近を開放してその代替地を見つける訳ですが、三角地点までの一般開放範囲は確定的なものです。ただ代替には千五百万円から二千万円の費用を要するが、この負担をどうするかということと。代替地の五千坪をどこにするかということです。さきに平市に寄贈された隣接する山もいいのですが、ゴルフ場としてどうかそれは調べてみなければわかりません。

代替地が難問題

113ホール解放決定的

【既報】磐城小川江筋土地改良区に加盟している四倉町の農家が、千軒平溜池が完成するのを機に磐城小川江筋土地改良区から脱退して二重に賦課される負担を、千軒平溜池土地改良区だけにしようという申し合わせは磐城小川江筋土地改良区にとって重大問題とされているが、同理事長植田万治郎県議は二十三日つぎのように語った。

〃四倉方部の農民の二重負担を解消するために、千軒平溜池土地改良区の負担金は磐城小川江筋土地改良区で負担するようにしたい。そうなれば脱退問題が解消できると思う〃。

千軒平溜池の負担
小川江筋側が負担

植田理事長談

〃文化の日〃

教育関係表彰

県と県教委では文化の日を記念して十一月三日、教育功労者、文化団体関係者ら四十九の団体、個人を表彰する。石城地方では平南PTA（会長藤波時廓氏）ら三団体

磐農校長関泰平氏ら三教育功労者が表彰をうける。被表彰の三団体三功労者次の通り。

【団体表彰】▼平南PTA（会長藤波時廓氏）▼勿来市婦人会（会長赤津寛子氏）▼磐女生徒会（会長今井乙女子さん）【個人表彰】大和田祐之（湯本一小校長）関泰平（磐農校長）中西一路（磐女教諭）

公明選挙モデル講習

四倉町に関係者招集

県選管では引続き公明選挙の常時啓発運動を進めているが、二十一日と十一月一日の両日は公明選挙モデル市町村に指定された四倉町で助言者養成会と話し合いを行うことになった。また県選管石城出張所では両日は各市町村の選管関係者を参加させ、広く公明選挙の徹底を図ることになっている。会場は四倉町役場で、参集者は各市町村の選管関係者、部落会、青年団、公民館関係代表らで、内容次の通り。

▼二十一日＝午前中は講習会（講師県選管局長形主導）午後から討論会。午後七時から二時間はモデル部落の代表者らの話し合い実施▼十一月一日＝午前九時から青年会の話し合い指導。

平事件に求刑

全員有罪か

第一審で騒乱罪が否定された平事件控訴審の求刑公判は二十五、六の両日、仙台高裁特別法廷で午前十時から開き、検事求刑が行われる。当日は検事側から平で行った現場検証と証人調べから事件の動機、原因などについて論告が行われたのち、騒乱罪を適用して百五十被告に全員有罪を求刑する模様。なお判決は来年五月ごろの予定。

鉄船の指導船、築磯など

県水試が一億五千万円要求

県水産試験場では、三十三年度予算の編成期を迎えて一億五千万円にのぼる新予算を県に要求することになった。その内容を見ると新小型船引揚場を施設してもらったところが、本年中ノ作港外の西側に十二万円で、中ノ作港外の西側に造して欲しいと、市当局に陳情した。これは去る二十年二月に総工費八高さ一・五㍍の波殺防波堤を建潮流の変化が波浪が高く、舟の引揚げ作業に一年の間に七名の負傷築が主なものである。水試の計画

（一）鉄船の指導船（百トン）②築磯③水産資料展示室の建

波殺し堤防建設を陳情

磐城市、永崎小舟組合活路を求む

磐城市永崎小舟組合（組合長遠藤貞彦氏）では、総工費千七百二十万円で長さ百十㍍、巾一㍍の波殺防波堤を建造して欲しいと、市当局に陳情した。

これは去る二十年二月に総工費八十二万円で、中ノ作港外の西側に小型船引揚場を施設してもらったところが、本年中ノ作勝負浦地先の海面埋立工事が竣工して以来、潮流の変化が波浪が高く、舟の引揚げ作業に一年の間に七名の負傷者（内四名は二カ月以上の重傷）が出た。このため舟の引揚げ作業には、決死的作業を続けている現況で、業者も部落民も万難を排しても波殺防波堤を築造したいがわれわれではとても費用が出せないから市当局でやって欲しいというもの。

運転法規講習

四倉町の運転関係者に対する運転法令講習会は二十六日午後七時四倉小校で開き質疑応答などがある。

古河炭鉱またスト

杵島炭鉱の同情指令で

古河好間炭鉱労組（組合員千七百二十名）では炭労本部の指令によって、明二十五日午前六時の一番方から四十八時間ストに突入することになった。

炭労本部では佐賀県の杵島労組が八月二日以降、期末手当を要求して無期ストに突入しているため、九月二十日と十月三日の二回にわたって二十四時間の支援ストを実施したが、さらに第二波支援ストとして二十五日から四十八時間ストを行うよう指令したもので、同労組では先に退職手当増額を要求して十七日午前六時の一番方から無期ストを行い、二十二日午前六時に解決したばかりである。

勿来文教委員会

では二十五日午前十時から市内小中学校の校舎その他の実態調査を行う。

滞納者を断水

四倉町の処分

四倉町では二十二日、三十年度三十、一年度の水道料金滞納者二十百の計量器用巻の給水停止処分を行った。滞納料金は二十九万円で一戸平均約二万円となっており、本町三百で他は新町仲町である。〃正直者はバカを見る〃という気分が町民の間に起ってきたので強硬手段をとったと同町水道課でいっている。

寸言

▼水石山ゴルフ場の広場を一部解放することに内定した。水石山は観光地として有名に成り過ぎた。観光客が多過ぎ、遊び場、憩いの場の狭まり過ぎるのに失望させた。この声が水石山自然厚生園を広める結果となったのだが、水石山ゴルフ場、殊に常磐炭鉱の同地開発に対する努力は忘れてならぬ。

▼折角骨を折って、良くなったところを解放する被目となったゴルフクラブ、常磐炭鉱に謝意を表す。

▼県水産試験場の明年度予算要求額が一億五千万円。遠洋漁業のための鉄船指導船、不振の浅海漁業振興策の人工築磯など、何れも〃漁業福島〃にとって重要課題である。是非予算を通したい。

遠野町営住宅

二十戸建設

遠野町では二十二日午前十時から町議会協議会を開き、遠野町診療所の運営方法と公営住宅建設等について協議した。公営住宅は二十戸（十二戸は上遠野、七戸入遠野）を建設する。坪数は十一坪と九坪の二種で二十五、六日ごろ請負入札の予定。

二万四千貫水揚げ

けさ四倉港に

二十四日朝、四倉港所属の太平丸（三一トン）など六隻がサンマ二万四千貫を四倉港に水揚し、貫当七十五円から八十五円で取引され、浜は活気づいた。漁場は塩屋崎三十カ浬で、サンマが南下しため今後鮮度の良いサンマの水揚が続く模様。

天気予報（廿四日）

【今晩】北よりの風、晴たり曇ったり。
【明日】北よりの風晴れ、のち曇り、遅くなって一時小雨の降ることもある。
【海上】今晩多少風波がある。明日はおだやかだが次第に風波が出る。

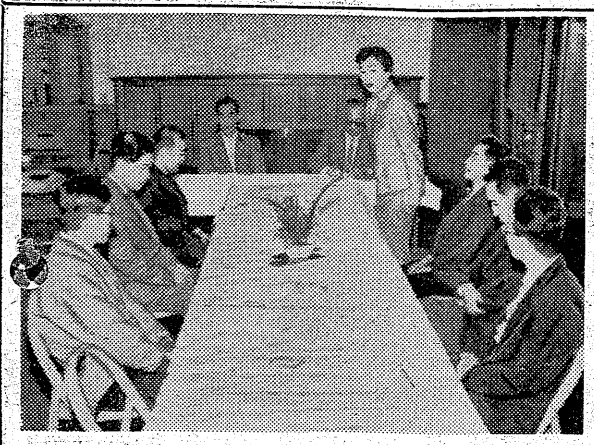
電気暖房器は古山 平市2丁目 電九七二番
ストーブの御用は 叶多金物店へ 平市二丁目 電9・32
NO・1 石油ストーブ
☆燃料費が安い
☆煙突がいらない
☆放熱が多い
各社石油ストーブ取揃えました
豊富陳列実演中
石炭・電気・ガス・プロパン・石油
薪・コークス・煉炭・ストーブ全種
◉開店◉（二十五日）
洋酒とカクテルの店を開業致します
何卒御愛顧を御願い申しあげます
純スタンドジヤスミン
平市田町（ひかり座裏通）
御引物 小松漆器店 平市一丁目 電（呼）五六〇
記念に！御婚礼に！御出産に！安くて便利な御引物向き品豊富に入荷致しました
眼科 安田医院 ▼労災保険指定 平市鎧窪町電二三五
平名物 尼子まんぢゅう
旅館 静山荘 跡き番 城さ2 旧橋平 市安話 平電
結婚！SEASON来る 式披露宴の簡素化
大広間＝仕出し
（御座敷女中さん急募）
旅館 鮮魚 正月荘 平・TEL・609

平市民と音楽座談会

芸大交響楽開催の反省

野沢社長挨拶　平地方で音楽会は成功しないといわれて居りますが、過般公会堂に開催された芸大のオーケストラは公会堂開設以来例を見ない盛況ぶりで、大成功を收めたようであります。主催者である尼子会、アポロ会などの御苦心のあとがよく現れて居ります。良い音楽、本格的な交響楽を多くの人々に聽かせ、音楽普及に大きい効果を挙げることの出来ました。尼子会、アポロ会に敬意を表します。過日の音楽会で得ました色々な体験に依りまして、反省すべきこと、改善すべきこと、要望や音楽團体の横の連絡など色々と考えるべきところがあると思います。今晩は特にゲストに長谷川教育長をお招き致しましたから、今後の音楽会に備えて忌憚のない意見を交換したいと思います。先ず長谷川教育長さんの御意見をお伺い致します。

出席者
尼子会　遠藤　信雄
〃　黒田　弘之
アポロ会　石田　勝
〃　佐々木芳弘
〃　千代　荘一
平市民管弦楽團　桑原　幸雄
あざみ会　若松紀恵子
平混声合唱團　駒田　誠一
ゲスト
平市教育長　長谷川政通
司会　佐々木
いわき民報社長　野沢　武蔵
（順不同、敬称略）


写真は平市民と音楽の座談会一立っているのが若松さん

遠藤＝座談会に入る前に一寸お礼を申上げます。今度の演奏会についても開催について議論百出し、結局難しいだろうということになりましたが、幸い市から二万円の補助を得まして勇気百倍やった訳で、この成功には若松先生や他の音楽團体の協力、新聞社の支援の力が大きかったのです。

司会＝長谷川さんは芸大の音楽を聽かなかったそうですが、平市の音楽会についてお話し願います。

長谷川＝今までは啓蒙宣傳が足らなかったから音楽に対する熱意がわからなかったのではないかもう一つは経費の捻出も大きな悩みだと思う。教育委員会としては音楽は私達の生活に不可欠なものと思っていますから、皆さんの要望を遠慮なく話して頂きたい。

成功のもとは　反省すべき点

司会＝芸大オーケストラ成功の原因と苦心談を…

石田＝希望曲目を選んで成功しました。演奏者側の意志だけでなく地方愛好者の希望をもった曲目が必要です。

若松＝本当にそうでした。曲の組方が大切で、平でもこの曲が聽きたいと選り好みするだけ音楽が普及されているのでしょう。

石田＝やはりポピュラーなものも一曲入れておく必要があります。

司会＝キップを売りさばいた秘傳を披露して下さい（笑）

遠藤＝半数位は押付けですかネー

黒田＝私の場合は一つも押付けず、却ってもらった割当の倍も売れました。

千代＝ナマのオーケストラを聽きたいという欲求が相当強いのです。

石田＝良いことは判っているが、サテ七十人ものオーケストラとなると公演するしないに悩んだ。

黒田＝ところがすんでから、またやってくれという声が多かった。

遠藤＝今度は千人を対象にしたが学生の愛好者が想外に多かった。小名浜百五十、湯本百五十、内郷八十、勿来六十、平は残りということになりますが、四倉は割合に多かった。

司会＝学生が多く入った点、平に大学でもあるともっと普及が高いでしょう。

若松＝それはもう…

黒田＝問題にならない位…

石田＝絶対ですネ。

司会＝では反省面を…

佐々木＝始めて指定席を設けたが一般席の入場が思ったより多くて指定席にまで入り込み、ゆっくり来た指定席の人が座れず気の毒なことをした。なかには立っていた人もあります。

石田＝実は五十イスを追加したがそれでも足りない…

司会　文字通りうれしい悲鳴というところですか？（笑）

千代＝光線が暗くてソプラノ歌手伊藤京子さんの顔が見にくかった。

石田＝スポットも用意しましたが指揮しにくいからと断わられた。

会場の効果　改善を要する点

司会＝会場の公会堂について…

若松＝外の音がつつ抜けに聞こえてうるさく、あれが道路一事でもしてなければ大変でした。売店に来た牛乳屋さんもピンやオートバイの扱いがうるさいようでした。

司会＝私は一番後にいたが、出入口のドアにピアノについては…

長谷川＝それです。公会堂にピアノをおくことは判っているのですが、誰が管理するかということになると、誰も管理の仕手がない。

黒田＝カギをかけておけばいいと思いますが。

長谷川＝とてもとても。芝居はやる、選挙開票はするで何でも公会堂は使われている。そのたびに移動すると動かすたびに音が狂って調律費がかかる。

佐々木＝ステージと同じ高さに右に伸ばしてピアノを格納しておく、普通は調律費を含めた使用料をとればいい。

石田＝公会堂の便所の臭気が館内に臭ってひどい。宿へ帰った和田さんもいわれて赤面した。

黒田＝扇板きや自動的に閉る装置が必要でしょう。

司会＝昔は後方にピロードのカーテンがあり雑音が入らず、喫煙室にもなってよかった。

長谷川＝そうです。だからベニヤ板でシキリーと二カ所にドアをつければずっかり改善されると思う。

石田＝東京じや演奏中は絶対に木戸から入れない。

司会＝ベニヤ板のシキリもいいだろうが、思い切って外のフロアーまで会場にして外側にドアを作れば絶対だ。

一同＝そうですネ。

司会＝皆さんで一つ公会堂改善の運動をすればどうです。

遠藤＝是非実行したいものです。

長谷川＝今日の皆さんの声は私の方から市当局に傳えることにします。

音楽鑑賞の態度は

司会＝では次の聽取者の態度はどうですか。

佐々木＝非常によくなって来たのじゃないですか。

若松＝よくなりましたネ。

石田＝実際よくなった。

若松＝ただプログラムがなかったので、曲目中の楽章の切れ目が判らず、終ったと思って拍手をしてしまい、あとから恥しいやらでイヤな感じをもったと思う。

堅田＝私は前にいたが、お孫さんを連れたお婆さんと子供さんの騒ぎはうるさかったと思う。小さいお子さんは連れて来ないように考えていいんじゃないですか。

司会＝聽衆も洗礼されて来ましたね、総体的に聽取態度は良かったということですネ。強いていえば学生よりむしろ一般の方が悪かったともいえる。

音楽サークルを結成

横の連絡、協力体成作る

司会　今度の芸大交響音の場合、主催者側は他の音楽サークルに協力を求めましたか。

遠藤＝正式には求めてはおりません。しかし会員がそれぞれ友人なので個人的なつながりから結局名團体のご協力を得ています。これが成功の要因でしょう。

司会＝今までの皆さんの話を聞くと教育委員会は金を出してもやりたいが、手足がない。皆さんのグループもやはり単独ではむつかしいといわれる。そこで音楽サークルによる横の連絡会を持つ方が、もっと平市の音楽を推進することが出来ると思いますが、連絡機関はないのですか

遠藤＝何回も話し合って文化連盟を作りましたが有名無実です。色々な團体が入り過ぎたため失敗です。やはり教育委員会などに音頭をとってもらい、一室を借り皆で集ってやるように出来れば結合わなかった。

長谷川＝社会教育の仕事ですからそうあるべきだと思います。

遠藤＝はじめは音楽團体だけでやっていけばよいと思います。

堅田＝それなら大丈夫です。

若松＝賛成です。

桑本＝是非作ってほしいものです。

司会＝文化連盟とかは今もやっているのですか。

遠藤＝自然解消しました。

佐々木＝音楽グループだけなら話が合うが、どうも前の時は話がこわれやすかった。

長谷川＝それです。公会堂にピアノをおくことは判っているのですが、誰が管理するかということになると、誰も管理の仕手がない。

堅田＝カギをかけておけばいいと思いますが。

長谷川＝とてもとても。芝居はやる、選挙開票はするで何でも公会堂は使われている。そのたびに移動すると動かすたびに音が狂って調律費がかかる。

佐々木＝ステージと同じ高さに右に伸ばしてピアノを格納しておく、普通は調律費を含めた使用料をとればいい。

石田＝公会堂の便所の臭気が館内に臭ってひどい。宿へ帰った和田さんもいわれて赤面した。

黒田＝扇板きや自動的に閉る装置が必要でしょう。

司会＝昔は後方にピロードのカーテンがあり雑音が入らず、喫煙室にもなってよかった。

長谷川＝そうです。だからベニヤ板でシキリーと二カ所にドアをつければずっかり改善されると思う。

石田＝東京じや演奏中は絶対に木戸から入れない。

司会＝ベニヤ板のシキリもいいだろうが、思い切って外のフロアーまで会場にして外側にドアを作れば絶対だ。

一同＝そうですネ。

司会＝皆さんで一つ公会堂改善の運動をすればどうです。

遠藤＝是非実行したいものです。

長谷川＝今日の皆さんの声は私の方から市当局に傳えることにします。

音楽鑑賞の態度は

司会＝では次の聽取者の態度はどうですか。

佐々木＝非常によくなって来たのじゃないですか。

若松＝よくなりましたネ。

石田＝実際よくなった。

若松＝ただプログラムがなかったので、曲目中の楽章の切れ目が判らず、終ったと思って拍手をしてしまい、あとから恥しいやらでイヤな感じをもったと思う。

堅田＝私は前にいたが、お孫さんを連れたお婆さんと子供さんの騒ぎはうるさかったと思う。小さいお子さんは連れて来ないように考えていいんじゃないですか。

石田＝聽衆も洗礼されて来ましたね、総体的に聽取態度は良かったということですネ。強いていえば学生よりむしろ一般の方が悪かったともいえる。

市民慰安の大演奏会

定期的にやりたい

司会＝では今後こうした市民慰安の本格的音楽会を開催する可能性はどうでしょう。

遠藤＝ありますネ。平市民オーケストラの公演も年々よくなって来ている。

長谷川＝ところが教育委員会で山形大学の音楽部を招き二本で無料公演したがサッパリの不入りだった。無料だから入り過ぎるだろうと宣傳を考慮したのも悪かった。だから私はタダの公演は人が入らないのじゃないか。金を取った方が入りがいい。どうもこゝに平市のおかしなところがある。教育委員会自体では手足がなくてどうもまとまらない。私どもはこうした良いことには金を出しても催したいと思っています。

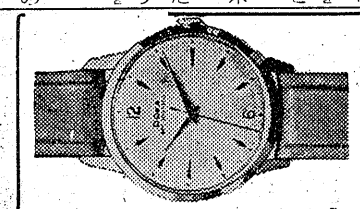
司会＝それでは皆さんもご賛成のようですから機会をみて顔合せを願いたいと思います。今日お集りにならなかったえくぼ会にも連絡するつもりです。長時間どうもありがとうございました。今日のお話しで会場の改装問題を始め、音楽サークルを作ること、音楽会の反省など非常に得るところがありました。皆さんのお力によって、今後平地方の音楽に対する関心を更に高めて行きたいと思います。

お断

「株さんまい」と「市況」は休みます。

ウ ボ ス
キ ヤ ス 着
シ リ メ
肌
茶目や
平駅前　白銀通

月賦　指定商
ラジオは日東　チケット取次


平・5
電99
時計眼鏡　山崎時計店

貸ふとん　平市新川町　電四二二番　スズキ

眼科
平市仲田町　ひかり座裏　電669番
医院　眼科　明雲堂
男幸　妻新

DPはタナカ

手伴前
風呂敷掛天拭

印入専門
馬目染工場
平、五　電五五八

▽味覚の秋
松茸料理
シユウマイ
おしるこ
▽名物　若ひな料理
レストラン　不二屋
平市中央通り　電886・1750

平市　醸造場酒造松本　電825

尾かしら付七
品立派ですよ
そのお膳一人前三百円ナリ！板前は腕っこき、材料は藤越の特選品、なんせみんな卸値で入るものですから特別にお安くできるのです。出張もドンドン
○お膳一人前　三〇〇円より
○菊芋かん　一本　一四〇円
○舞鉄扇　一ケ　二五円
○金團特赤　細切こんぶ　百匁二八円
藤越
平市　小名浜

篤志家が全経費を寄付

当初十名を収容、入所料とらず

浜通りアフターケアー

11月末・中平窪に完成予定

結核患者の回復期にある人々が体力をつけ、さらに援護事業を行って経済的にも自力更生しようという二百三馬を狙った浜通り後保護施設（アフターケヤ、コロニー）については早くから関係者が実現に奔走していたが、特に平市の一篤志家は全経費の百三十七万円を出資するというほか平市市議福田長一郎氏ら五名の地主も心良くその敷地三反五畝を提供（貸与）することになり、十一月初旬、平市中平窪字大谷地内に着工、完成は十一月末に予定されているが、県下には西白河の矢吹町にある国営アフターケヤに次いで第二のアフターケヤの誕生となるワケだが、これは篤志の自主的な動きによってお目見得するだけに関係方面から注目されている。

磐城複十字会（会長額賀栄氏、会員一七百五十名）は昭和二十九年十月浜通りの結核患者と回復者達で結成されたが、回復しても就職の道は狭い現状にあるため、回復期にある患者が適当な規則的生活の上で、肉体的にも体力をつけ、收入の道を選ぶ総合更生施設の設置が必要であると会長額賀栄氏や現在療養中の副会長小駒宏氏らが中心となって関係方面に呼びかけ、候補地を物色中だったが、八月二十二日に三反五畝を年間三万五千円で借り受けることに話がまとまり、九月十八日その測量を終った。この間平市内の篤志家（特に名を秘す）が必要経費全部を出資することを約したため、話はとんとん拍子に運び、懸案の浜通りアフターケヤ・コロニーが実現することになったもの。

第一次事業計画としては❶手初めに豚二十頭を導入、付近から自動車（購入）で飼料を集め、逐次養舎を増築、頭数を増やして行く❷成鶏百羽を飼育して現金收入を図る❸豚、鶏の自給飼料とするため、畑二、三反を耕し、小麦、トウモロコシ、ジャガイモ、蔬菜などの栽培を行う❹花作りを促進し現金收入の一助とする❺病院、官庁、公共團体などを対象として売炭の外交などを行う計画を進めており、約十名が收容される。

なお五カ年後には本館を二百五十坪、人員を三十名に増やす計画で将来は乳牛の飼育を行って現金の收入を図るほか、事業部を設けて現金收入を図る❸豚、鶏の自給飼料とするため、畑二、三反を耕し、小麦、トウモロコシ、ジャガイモ、蔬菜などの栽培を行う❹花作りを促進し現金收入の一助とする❺病院、官庁、公共團体などを対象として売炭の外交などを行う計画を進めており、約十名が收容される。

なお五カ年後には本館を二百五十坪、人員を三十名に増やす計画で将来は乳牛の飼育を行って現金の收入を図るほか、事業部を設けて

夫 大友操さん

妻 大友セン

酔った婦人会長、夫を切る

磐城 睡眠薬自殺図る、家庭不和が原因

婦人会長が夫と酒を飲んでいるうち酒乱となり、勝手口からサシミ包丁を持ち出し夫の頭、後頭部などを切りつけ三カ月の重傷を負わせ、自分は服毒自殺を図ったが、致死量に至らなかったため一命を取り止めたという事件が磐城市に発生した。

二十二日午後八時ごろ磐城市鹿島字大作二農業大友操さん(三)は妻セン(三)＝同市渡辺地区婦人会長＝と二人で、自宅いろり端で酒を飲んでいるうち口論となり、かっとなったセンは台所から刃渡り九寸のサシミ包丁を持ち出し、夫の鼻先をツキ取ったほか、顔や後頭部などに切りつけ全治三カ月の重傷を負わせた。センはその場で服毒自殺を図り睡眠剤を飲んだ。一方助けを求めて家を飛び出した夫の操さんが大声をあげて近所の人達を呼び集めたがセンは市内の黒沢医院に、操さんは県医院にそれぞれ担ぎ込まれセンは致死量を飲んでないため一命は助かる模様＝二十四日午前十時現在＝。

きょう子育参り行う

神仏騒動 結論は廿七日に持越す

【既報】平市下神谷地内県社愛宕（下神谷、花園神社と神照寺の神佛騒動は二赤沼、六十枚）では年一回の愛宕十三日の再度の話合いでも決まらず、解決は二十七日に持ち越されすい状態＝また夫の操さんも切り口が浅かったので命に異常はないが全治三カ月の重傷。磐城署ではセンの回復を待ち、殺人未遂の容いで取調べるが、原因は夫の操さんが家計をまかせず、一銭も与えてなかったことに対する不満と、夫が十年前に情婦をもったことなどから、そのモヤモヤが一ぺんに爆発したのではないかとみている。

軍馬の孫、一頭だけ参加

慰霊祭行う

平市佛教会（会長遠藤心光師）主催の第二回軍馬慰霊祭は二十四日午前十時から平市松ケ岡公園入口軍馬慰魂碑前に諸橋平市長始め関係者約三十名と戦友の元軍馬も参列、しめやかに挙行された。昭和十五年に碑を建立してから十二年ぶりで行われたもので、元軍馬小笹号（平市下神谷農業渡辺恵勝氏飼育）の一頭だけが参列、時代の変せんを思わせた。

【写真は平市佛教会の軍馬慰霊祭

うずら乗組員、行方不明？

磐城 酔つて下宿からもどつたまま、

二十四日小名浜海上保安部は磐城署に巡視船うずら乗組の海上保安官藤原吉治さん(三)の捜索願を届け出た。

藤原さんは二十一日午後七時二十分ごろ「うずら」の操機員安藤晴男さんと二人で小名浜に上陸、藤原さんの下宿でウイスキー角ビン一本を飲み、今度は安藤さんの下宿で下宿の主人と二人でウイスキー角ビン一本を飲んだ挙句、藤原さんは酔いつぶれた安藤さんを寝かせ、二十二日午前二時ごろ自転車で帰宅した。ところが帰ったハズの藤原さんが下宿を出たまま行方が判らなくなったということがあるがまだ発見されない。

なお藤原さんは当時保安部の正服に海軍のオーバを着ていた。

少年柔剣道大会

11月3日 平署演武場に開く

平地区防犯團体連合会、平警察署主催の第二回少年柔剣道大会は十一月三日（文化の日）午前九時から平署演武場で開かれる。出場資格は平署管内の各小中高校児童生徒。試合は小学、中学、高校の部の二部に分け、團体戦（五名）個人戦を行う。参加希望者は当日までで平地区防犯團体連合会事務局（駅ホーム）に申込むこと。

現金二千円をすられた。

現金スられる

二十三日午後九時十分ごろ好間村大字大利一潜函夫舞木松雄さん(三)は、平駅ホームで背広上衣ポケットから現金二千円をすられた。

二十三日の話合いは午後二時から神照寺壇家代表檀村清作宅で両者代表十数名が集って行われた。先きに二反字の代表が仲裁に入り境界線問題は解決したが、いざクイを打つ場合になって仲裁人の打ったクイが仲裁の線よりオーバー（約二尺）して神社側に有利にした事も問題となり、それよりも、先きに問題が解決しているのに何故、神社側で告訴を取下げなかったのかという点で再度、爆発したもの

り、きょう二十四日朝から子育参りは人の波でごった返した。

二十三日の話合いは午後二時から神照寺壇家代表檀村清作宅で両者代表十数名が集って行われた。先きに二反字の代表が仲裁に入り境界線問題は解決したが、いざクイを打つ場合になって仲裁人の打ったクイが仲裁の線よりオーバー（約二尺）して神社側に有利にした事も問題となり、それよりも、先きに問題が解決しているのに何故、神社側で告訴を取下げなかったのかという点で再度、爆発したもの

鹿島中、四日間休校

流感

磐城市鹿島中学校（百六十四名）は二、三日前から流感で欠席する生徒が多く、患者が百八名に達したため、二十三日から四日間休校することになった。

衣類など贈る

平市中町の池田恵津子ちゃん(六)は二十三日午後二時ごろ平児童相談所の児童に、子供用ズボン、くつ下など衣類二千点を寄贈した。

男女人夫を募集

小名浜港務所四倉出張所

小名浜港務所四倉出張所では四倉港内しゅんせつ作業の人夫男六人女五人を募集している。勤務時間は午前七時から午後四時まで日給男三百二十円、女二百四十円で一カ月二十五日以上就労、雇用は明年三月末まで。

ピッタリとお気に召すこと うけ合い!!
平市大通り
正札堂洋服店

必ず御満足願えるあなたのメガネ店
各眼科医指定
玉屋
平市二丁目電九一〇

やきとりとくしカツを始めました
大平桜二級酒正一合 八〇円
同 一級酒同 一一〇円
衆場 花はる
大酒
平市三田小路電1802

整形外科 外科 内科
金成医院
金成桂一
平市鎌田町電八二六

旅館 うた
平市世界館通り
電話六三八番

紅葉狩には マルヰの折詰洋食
一〇〇円より御相談に応じます
神戸牛の店 マルヰ
平市銀座通り 電二七一

いわき民報　（可認郵便物第三種）　一部五円　一カ月金100円（日曜除日刊）

育児メモ

双生未熟児を一人前に

平市 杉平 斎藤美津子さん県から表彰

県主催の昭和三十二年度赤ちゃんコンクールの最終審査は二十二日、県庁会議室で行われ、県下の優良赤ちゃん二百二十二名から最優良児十二名選ばれたがこの中で平市杉平三ノ三会社員斎藤孝幸さん(26)妻美津子さんとの間に生れた双生児の育児法が優秀であると認められ、未熟児努力母親として美津子さんが推賞され、十一月三日文化の日に表彰されることになった。石城地方ではこのほか勿来市錦町渡辺昌子さんも未熟児努力母親として表彰される。特に斎藤さんの場合は、誕生当時、長男が六百匁、二男が五百四十匁という寒ざまれざる未熟児だったが、これを百日目までに長男を一貫八百四十匁、二男を一貫六百匁までに育成させた。この間の努力は母親として当然のことながら並大低の苦労ではなかった。そこで斎藤美津子さんの育児メモをこゝに紹介して、世の親の参考にしてみようと思う。

早く子供がほしいと、夫とともに口ぐせのように言っていたが、ある子供を産む時期になった。この夜出産のため猪狩助産婦さんに身を委せた。

▼昭和三十一年十二月十六日　日曜日の朝二人は生れた。長男亮一午前九時五十五分、六百匁。二男敦夫午前十時十分、五百匁。双生児ときいて驚く。着物も布團も一人分しか用意してない。二児になるかも知れないと教えてくれなかった助産婦さんが少しうらめしいとうにかなると思いながら眠りに入る。その日のうちに夫は二人に命名した。翌日から母乳を吸う。しかし体力がなかったためか思うようにでない。

▼十八日　亮一と敦夫は平市民(出生届を出す)になった。

▼二十二日　お七夜、二人とも元気、しかし時をかまわずに泣く。睡眠不足になる。

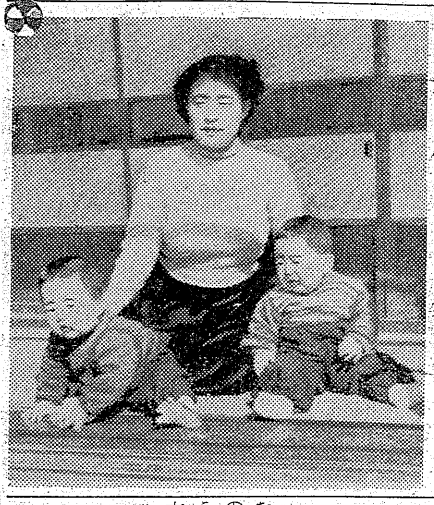
▼二十三日　亮一午後から引きつづき泣く。夜になってアセモのせいであることを発見し、湯タンポを少くする。

▼二十九日　十四日目、亮一六百六十匁(六十匁増)敦夫六百匁(百匁増)こうして二人の授乳に苦労しながらも子供たちの成長は順調だった。ところが大晦日の夜亮一ははげしく泣いた。

▼元旦　亮一は声もかれ、血の気もうせて、首をふりながらひきつけをはじめた。疲れて母乳をやらなかったためか、水分の不足か、かぜか、医者の一挙手一動に祈るような気持でみつめる。午後平熱になった。このあとも高熱、緑便の日が何度かあった。ミルクを飲まなかった敦夫も少しずつ飲むようになった二人とも母乳とミルクを交互に飲んだ。体重も順調にふえた。

▼二十一日目　亮一、七百四十匁(八十匁増)敦夫七百二十匁(百二十匁増)

▼二十八日目　亮一、八百六十匁(百二十匁増)敦夫、八百匁(八十匁増)隣室では一貫匁の赤ちゃんが生れた。亮一も敦夫も一カ月たってもまだ及ばないちょうど一カ月目(一カ月十五日)に退院した。この間猪狩助産婦さんなどは不眠の協力をしてくださった。夫は毎日寄ったが二人であるということは、夫にも育児の協力をさせる結果となり、おむつの取替えなどもよく



【写真は美津子さん(中央)と長男亮一ちゃん(左)二男敦夫ちゃん(右)】

してもらった。温度計、湯タンポなどを買い、わが家での生活が始まる。私と夫、よっちゃん(手傳のおばさん)廊下をへだてた十畳の間には源さん夫婦と生活。二カ月余の女児、源さんたちが引越せなかったため、家中に三人の乳児、にぎやかなことの上もない。

時々消化不良をおこし緑便があり夜泣きをするーというようなことはよその赤ちゃんでも同じことゝ思うし別だん変ったことでもないと思う。ただ二人であるということが、その苦労を何倍かにした。一人分の母乳は充分あった。しかし結局二人分のミルクを作らなければならない。一人が泣けば他の一人が必ず泣く。夜中に夫と二人で一人ずつ抱いて歩き通した事は何度かある。退院して、レーベンスミルクから明治のソフトエルに変えた。この方が子供たちの体質に合ったらしい。

▼一月二十二日からマルッエキスとネオメールをミルクに混合。体重は順調にふえていった(一日平均十匁～十五匁)

▼十二月の初旬から一月の末まで雨が降らなかった。何十年ぶりかのから天つゞきとか電力事情も悪化し、火事の多い冬だった。外気、室内とも乾燥しきってしまう。洗面器を火鉢にのせて湯気をたてる夜となく昼となくたえず温度計とにらめっこする。それでも熱を出すことがたびたびあった。それでもミルクは標準以上、多い時は一度に二百CCも飲む。体重はますます、私も栄養をとるように心がけ何んでも食べ皆んなが驚くほど食べた。

▼六十一日目　亮一、一貫二百八匁、敦夫一貫四百匁、百日目、亮一、一貫八百四十匁、敦夫、一貫六百匁。

▼生まれて間もなくは一カ月経てばと思い、一カ月経てば着になるのを待ちわび、一日一日を過して行ったが、結局いつになっても楽になる日はなかった。育児科を卒業したという自負心から、出産前はいろいろと計画をたてゝいたが双生児という思いがけない宝を拾いあげてはそれどころではなかった。結局は子供の体質と成長にあわせた育児法が一番であることに気付いた訳である。

▼六カ月目よりおかゆを与え、七カ月目には大人と同じご飯を与えた。魚、ウニ、ハム、ソーセージ、鶏の丸焼などを食べさせる。夜だけは何人の手助けがあっても母親以外は役に立たない。お前が一番偉いよ」と笑う。

▼子供たちは毎朝裸にされて乾布まさつをされる。これは生後四カ月より始め、今では私の毎朝の日課になった。私たちは今生活の中心を子供たちに移し、平凡なしかし健康な良い子に育てようと努力している。

女性も独立型であり自分を守って親兄弟のために努力します。

性質も正直でハッキリしているので若干人間的あたたかみを欠いている人もいます。

夫婦中もよく家庭も円満であります。

職業は何にでも向きます。

今晩のラジオ

4日

◇NHK　一〇四〇KC
六・〇〇　予供の時間
六・三〇　劇「一丁目一番地」
七・三〇　即興劇場
八・〇〇　民謡をどうぞ
八・三〇　天晴れ風来坊
九・一五　連続放送劇「赤い夕陽」
九・三〇　話の泉

◇ラジオ福島　八〇〇KC
六・〇五　トニーの童話
六・一五　劇「赤胴鈴之助」
六・四〇　スーパー千一夜
七・一五　日立グランド劇場　みんなで踊ろう
八・〇〇　連続劇「めぐり逢うとき」
八・三〇　安川お好み演芸会
九・〇〇　平凡アワー
九・三〇　基督衛アワー

坂本勉の現代箏曲リサイタル

11月9日　平公会堂に開く

箏内楽のための協奏曲⑨交響詩「大和根の流れにそうて」の九番。

平市民オーケストラと平二小児童が賛助出演する。なお九日二後二時から磐女高講堂で現代そう曲の鑑賞会を開き、十五日は午後二時半から二十分間NHK第二放送で放送される。

平市小学校連合音楽会

11月1日　一小講堂に十一校参加

平市教委、平市小学校長会共催の第十二回小学校連合音楽会は三十一日午後零時半から平二小講堂に市内十二校が参加、斉唱。合唱、合奏など二十八種目にわたり競演する。

珠算検定

廿九日　平商

第三十一回珠算能力検定試験は二十九日午前九時から平商体育館に千四百名が参加して行う。受験時間割は次の通り。

▼午前九時、一、二級▼十時四六級▼十一時二、五級

民謡映画実演

◇平市　二十九日まで　★世界館(六・五四)新月塔の妖鬼(八・二三)鳴門秘帖

★東映劇場(六・二二)力道山対ルー・テーズ世界選手権争奪戦(七・四五)純愛物語

★ひかり座(六・四〇)不滅の守備隊(八・四五)西部の三人男(二十八日まで)

★平館(六・二五)活弁物語(八・一五)青い花の流れ

★聚楽館(六・二〇)マレー死の行進(八・五〇)抵抗(二十八日まで)

★民劇(六・五一)その夜のひめごと(八・三三)肌色の月

★平文化ニュース(八・二〇)マンシガ柔道の王座(二十八日まで)

◇常磐市湯本　夜六時二〇分

★湯本座　夜六時二〇分　銃弾都市　友情ある設得　イスタンブール(二十七日まで)

★三函座　夜六時二〇分　東京踊り　新月塔の妖鬼　大恵臣蔵(二十九日まで)

★鶯磐座　夜六時二〇分　ちりめんかご　大菩薩峠　鯨と斗う男(二十五日まで)

◇勿来市植田　夜七時　風雲天満動乱　坊ちゃん特ダネ記者(二十六日まで)

★菊多館　夜七時　うえた館　夜七時　森繁の僕は美容師　水田地帯(二十五日まで)

今晩のナイトショウ

☆世界館(一〇・三〇)社長三等兵(二十六日まで)

☆東映劇場(一〇・一〇)肉体の密輸(二十五日まで)

指紋占い

三甘相

(男=左)(女=右)

小指―流…
九　環指―渦…
中指―流…
第　示指―流…
母指―流…

この紋のある人は、至れりつくせりと言うほどの人であるから人のために求めて苦労する人もいます。人に頼らず何事かしなければやまないと言う精神もあります。

うちわカレンダー　広告マッチ　平・新川町　嘉見家　電一九七四(呼)

佛具　平市新川町　橋本屋　電一九四八

御婚礼写真は　舘林　平・合同　電二五六

かっぽう　開花

パンは東京堂

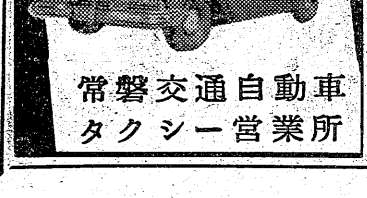
大谷石　五丁目六六　井上

新しいDPは富士

すぐお使いになれて―お得な一分割払いで！　ナショナル洗濯機　木田電気商会　平市銀座街駅側入口角電2008

100貨店　自分の思うように、かゆいところに手がとどく位に仕事をしてくれる人はそうザラにいまい。自分の妻ですら思うようにならぬのに、いわんや他人を思う通り使おうといっても、そりゃ無理というもんです。社長だの課長だのと威張って、その権限で人を使う人はゞおれは亭主でお前(妻)を養ってるんだゞと言いかねない非情で我儘な男自分の思う半分までやってくれたらこれは感謝しなきゃならんョ。一寸でもいいからサ「有難とう」とか「上出来」くらいほめてやるんですナ。不満足だといって怒たり、怒鳴ったりしたんでは、女房だって部下だって同じく力で赤んべいサ。時にはすねてみたくもなるもんですぜ。これを褒返すると、上役の気分や仕事を見くのみ込んでかゝった方が信頼されたり珍重がられたりする率が高いということサ。

(龍人)



タクシーの御用命は　安全・軽快の　343番へ　サシミ　1957年型大小新車　常磐交通自動車所　タクシー営業所

産婦人科　本院　分院　叶多医院　(午前中)平市二丁目電二五五　(午後)常磐市天王崎電四〇一

新鮮な味の　モネカクテルを　純スタンドバー　モネ　平公会堂通り

いつも新鮮な　牛豚肉を　配達迅速　倉庫　鎌戸・約・神崎　緑屋　本店　平市電　目9通　丁3　5　中7　央94

広告マッチ　扇子着　カレンダー　うちわ　手拭　タオル　サトー広告社　平市三九町(三共映画会館先)　電話一七九〇番

皮膚科　泌尿器科　性病科　三浦医院　平市長橋町五一(電二一一)(バス停留所前)　三浦正男

労災指定医　外科　整形外科　胃腸科　放射線科　安斎外科医院　院長　安斎徹　副院長　安斎光男　平市田町七三　電四七五　◇入院、往診随時◇

売新発　友　濃厚おさしみおとうふ醤油　株式会社　ホシ友　電植田五四・三〇五・三七九　勿来一四六　勿来市錦町

宣伝サービスに広告マッチ　さかいや　平六(電四八五

三輪　車運転手募集▽通勤、住込自由▽身体強健な方▽委細面談　平市長橋町(電一七四)株式会社清水屋

質　マとなたもお気軽に　平市四丁目局前裏通　ご利用願います　電話九五〇番　アカトモエ　赤巴